

## 当院に入院・通院された患者さんの情報を用いた 医学系研究に対するご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。匿名化が図られ個人は特定されず、また過去の診療記録情報の収集と解析にとどまるため、対象者には直接の不利益はありません。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象患者さんお一人お一人からの直接のご同意に代えて、研究内容の情報を公開することをもって実施可能とされております。

この研究に関するお問い合わせ、ならびに、この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

**【研究課題名】**

慢性肝障害と骨粗鬆症の関連についての検討

**【研究機関】** 神戸朝日病院

**【研究責任者】** 金 秀基（院長）

**【研究の目的】**

近年、高齢化に伴い骨粗鬆症の罹患率が増加しており、慢性肝障害患者においても骨粗鬆症への対策が重要となっています。慢性肝障害は全身性の炎症や代謝異常を伴う疾患であり、病態の進行に伴い骨粗鬆症や骨折リスクの増加が懸念されていますが、その実態は十分に明らかにされていません。本研究では、当院で過去に受診された慢性肝障害患者の診療録（カルテ）情報を収集し、骨粗鬆症の罹患状況や骨折リスクについて検討することを目的としています。この研究により得られた知見は、慢性肝障害患者における骨粗鬆症の診療方針の決定に寄与し、患者様の予後改善につながるものと考えています。

**【研究の方法】** (対象となる患者さん) 2023年11月～2025年1月の間に当院で骨密度検査（DEXA法）を実施した慢性肝障害患者 243例

(利用するカルテ情報) 性別、年齢、原疾患、病期、合併症、既往歴、生活歴、服薬歴、身体所見、血液検査データ（肝機能、骨代謝マーカー等）、骨密度検査データ（大腿骨頸部%YAM、TBS）、骨折イベントの有無 等

**【個人情報の取り扱い】**

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはございません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

この研究の対象となられる方で「ご自身の診療録（カルテ）は除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

**【問い合わせ先】**

神戸朝日病院

消化器科 研究責任者 金 秀基

〒653-0801 神戸市長田区房王寺町 3-5-25

TEL : 078-612-5151

なお、本研究は神戸朝日病院倫理委員会の承認を得ており、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて実施されます。